



HP Indigo V12 デジタル印刷機

ラベル生産に再び革命を。

HP Indigo V12 デジタル印刷機は、HP Indigo の業界を勝ち抜く方程式に根ざした新しい LEPx テクノロジーを採用。デジタルでの効率性を刷新し、フレキソ印刷機に匹敵する収益力を推進します。

シリーズ 6 HP Indigo デジタル印刷機の最初の製品であるこの狭幅ロールラベル印刷機は、デジタル印刷からフレキソ印刷への損益分岐点を押し上げ、ラベル及びパッケージ生産におけるあらゆるアプリケーションと、HP Indigo テクノロジーのメディア汎用性をサポートします。

HP Indigo V12 デジタル印刷機

業界を変える LEPx テクノロジーを採用した HP Indigo V12 デジタル印刷機は、ラベル生産に革命をもたらします。コンバーターは、第一に Indigo、第二にフレキソという考え方に変えることで、市場を凌駕することができます。同時にブランドは、印刷品質やパッケージングの革新性において妥協のない、機敏で持続可能なサプライチェーンから利益を得ることができます。

版、インキ調合、長時間の準備工程といったアナログ的な負担を取り除きます。毎分 120 メートルの HP Indigo V12 は、複数のフレキソ印刷機と同等の生産能力を発揮し、1 日あたり数万リニアメートルを生産します。

卓越した収益力

パワフルな V12 のスループットを利用して、複数のフレキソ印刷機とその運用コストを置き換えます。

- ・ 毎分 120m の最高生産速度で中～大量ジョブに対応します。^[1]
- ・ セットアップ時間と用紙の無駄を 80% 以上削減し、あらゆるサイズのジョブの収益性を向上。^[2]
- ・ 複数の SKU や可変データジョブを短納期で簡単に生産。
- ・ 革新的なオペレーターステーションにより、印刷機の制御、生産管理、デジタル品質保証が可能。
- ・ 統合されたノンストップリワインダーにより、連続印刷を実現。

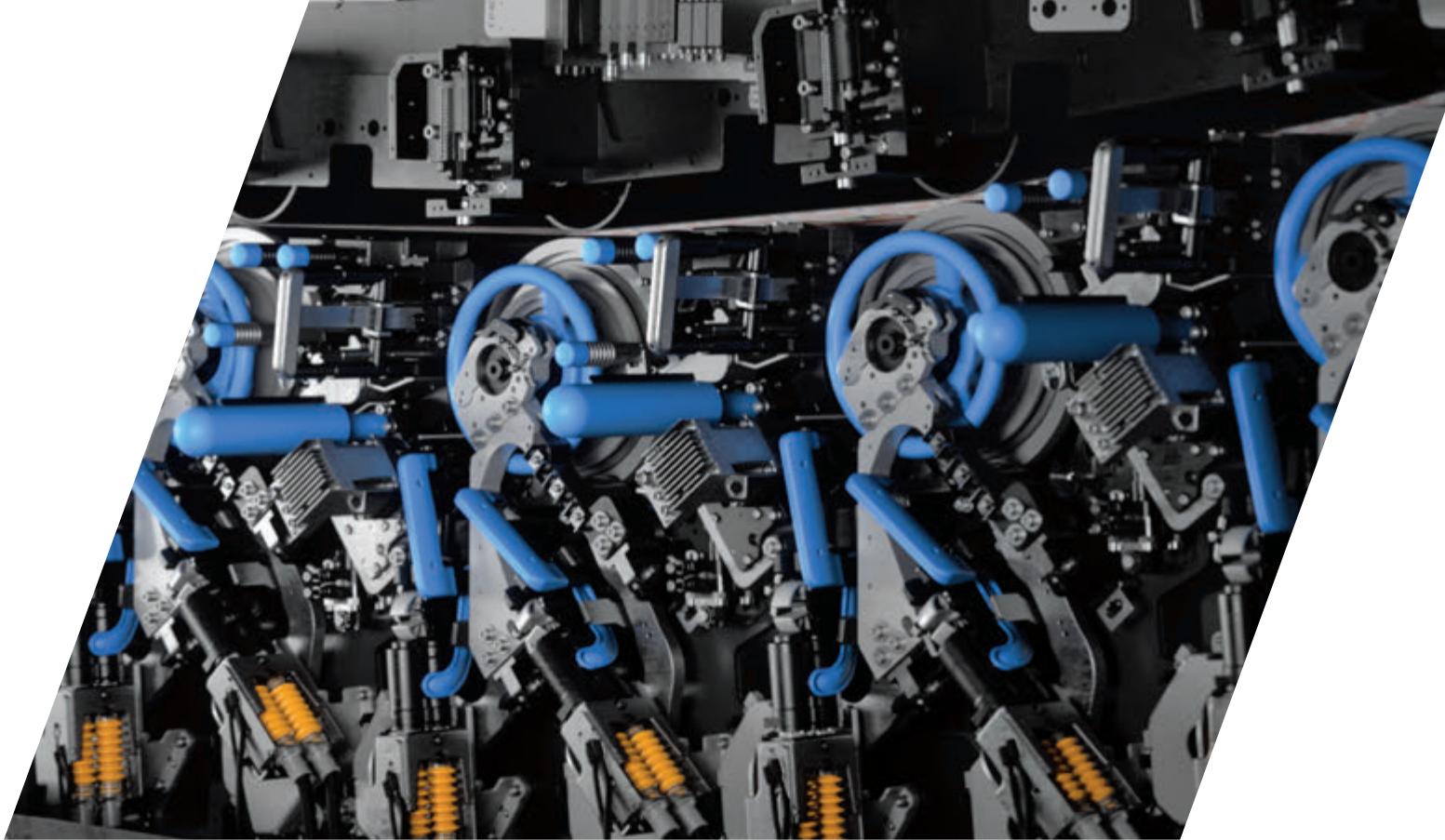


業界を勝ち抜く方程式

最先端の LEPx テクノロジーを用いることで、実績ある HP Indigo の機能に基づいて構築された画期的な効率性により、お客様の業務を向上。

- ・ 市場をリードする印刷品質でインパクトを与えます。^[3]
- ・ インラインプライマーを使用して、40 から 450 ミクロンまで、あらゆるメディアで高品質の印刷を実現。
- ・ 12 のインキステーションにより、インキ交換によるダウンタイムをなくし、さらに、デザインの可能性を広げます。
- ・ HP Indigo 自動カラーシステムにより、色の一貫性と精度を保証。
- ・ スポットカラーおよび PANTONE® の最大 97% までのカラーを提供する多様なエレクトロインキと広い色域で、あらゆるジョブをサポートします。^[4]





収益性と持続可能性の融合

HP Indigo デジタル印刷機でジョブBasketの大半を生産することで、コスト効率が向上し、ブランドは持続可能性の目標を達成できます。

- ・ 製品のリサイクル可能性と責任を持って調達されたメディアをサポートするエンドツーエンドのソリューションで循環型経済を促進します：リサイクル済み、リサイクル可能なもの、FSC® 認証されたもの、PCW、堆肥化可能なものなど。^[1]
- ・ 中～大ロットの生産にジャストインタイムで運用をすることで競争力を高め、メディアの廃棄物や在庫スクラップを効果的に削減します。
- ・ 環境に配慮した設計、カーボンニュートラルな製造、新しいデジタル版とブランケット。
- ・ EU および FDA 規制に準拠した食品包装^[6]



[1] 2022年9月時点の主要デジタル印刷競合他社の印刷機仕様比較に基づく最高生産速度。

[2] 2022年7月のHP社内分析に基づく。フレキシのセットアップ時間はおよそ1時間であるのに対し、HP Indigoのセットアップ時間は10～15分である。フレキシ印刷機のセットアップの無駄は、デジタル印刷機の数十メートルに対し、200～500メートルに及ぶ。

[3] 2022年11月現在、主要なデジタル印刷の競合他社と比較。

[4] 2022年11月現在、HP社内分析によると、主要なデジタル印刷の競合他社と比較して、デジタル印刷業界で最も幅広いインキを提供し、最も幅広い基材に対応している。

[5] 選択されたHP Indigo エレクトロインキは、主要な基準に照らして堆肥化可能性でテストされ、特定の制限の下で、堆肥化可能なパッケージの印刷用インキとして使用できます（産業用および家庭用堆肥化）。承認されたインキと許可された制約についての詳細は、HP Indigo チームにお問い合わせください。

[6] 食品と包装は厳しく規制されたセクターであり、対象とするマーケットや地域、設置場所によって要件が異なります。インキに関連するコンプライアンスは、主にインキ物質が特定の包装材を通して食品に移行する可能性と、包装の意図された使用ケースに依存する。コンバーターは、印刷プロセスで使用されるすべての材料が目的の用途とその使用条件に適合していること、および印刷が適正製造基準に従って実行されていることを確認するように注意してください。HP Indigo の食品包装規制への準拠：FDA、間接的な食品接触に関する連邦規則集のタイトル 21。食品と接触する材料及び物品に関するスイス条例、RS817.023.21；食品包装材料及び物品の非食品接触面に適用される印刷インキに関する EUPIA ガイドライン（2020年4月版）；間接的な食品接触に関する欧州評議会決議 ResAP（2005/2）；包装用インキに関するネスレガイドスノート、間接的な食品接触の除外リスト；非食品接触に関するドイツ食品法およびEU 枠組み規則 1935/2004 の第3条。

技術仕様

印刷速度	120 m/分、6色モードまで 60 m/分、7～12色モード、またはカラー印刷の順序が印刷機の設定と異なる場合
印刷解像度	印刷解像度 1624 DPI、64 dpmm。アドレス指定可能：1624 X 1624 DPI RIP 解像度 812 DPI、32 dpmm
印刷線数	HDI 175、HMF 200
印刷サイズ	最大 321 x 5330mm
対応用紙の厚さ*	40～450 ミクロン
対応用紙の種類	粘着ラベル、紙、フィルム、板紙
ウェブ幅	最大ウェブ幅：340mm、最小ウェブ幅：200mm
インラインプライミングユニット	インラインでの表面処理、密着性向上を実現
巻出し機：最大ロール径	1000 mm
コア内径：	標準 3 インチ (76.2mm) 標準 6 インチアダプター (152.4mm)
最大ロール重量	270 kg
アンワインダー (巻き出し機)：最大ロール径	700 mm
プリントサーバ	PrintOS Production Pro for Labels and Packaging
インキステーション	12 インキステーション：デュアル缶ステーション (リポルバー) 4 台 + クアッド缶ステーション (リポルバー) 2 台 + シングル缶ステーション 6 台
クラウド接続	HP PrintOS 経由
印刷機サイズ	幅：14,130 mm、高さ：2,336mm 奥行き：2,092mm
印刷機重量	17,500 Kg
HP Indigo エレクトロインキ	シアン、マゼンタ、イエロー、ブラック、オレンジ、バイオレット、グリーン
HP IndiChrome 6 色印刷	シアン、マゼンタ、イエロー、ブラック、オレンジ、バイオレット
HP IndiChrome 7 色印刷	シアン、マゼンタ、イエロー、ブラック、オレンジ、バイオレット、グリーン
HP IndiChrome 特色インキ	CMYK およびオレンジ、バイオレット、グリーンを用いて、インキミキシングシステムにより調肉
PANTONE® カラー	PANTONE PLUS®, PANTONE MATCHING SYSTEM®, and PANTONE Goe をサポート。印刷機内の標準 4 色による HP Professional PANTONE エミュレーション技術; HP Indi-Chromes; HP IndiChrome プラス; HP IndiChrome オフプレス (インキミキシングシステムによる調合) により、PANTONE® カラーの 97% をカバーできる。
オプション	
自動ウェブフィード	バツスプライサー
自動アンローダー	ターレットリワインダー

HP Indigo の最新情報はこちら

<https://www.hp.com/jp/indigo/>

PUB Number - 4AA8-2065ENE, July 2025
This is an HP Indigo digital print

HP Indigo V12
詳しくはこちら

